

講義名	＜学科＞ 一年次前期 整備作業機器				
概要と目的	国家試験レベルの知識を身に付ける				
担当者	望月 順一	単位数	15 時限	区分	学科
実務経験	カーディーラー等の整備工場において自動車整備の実務を経験した教員が整備作業機器について教育を行う科目。				
講義対象	一年生	時 期	4月～9月中旬		
使用教材	基礎自動車整備作業、基礎自動車工学				
到達目標	工具類の基本的取扱い方法の理解				
成績評価	期末試験・出欠点・平常点 A評価が全体の25％、B評価が45％、C評価が30％を基準とする。				
授業計画					
1 時限	整備の基礎知識(整備作業の目標、職場の労働安全、安全作業の心得)P7～10				
2 時限	整備工場から発生する公害、基礎整備作業 P10～11 スパナ、モンキ・レンチ、めがねレンチ P13～15				
3 時限	ソケット・レンチ、ヘキサゴン・レンチ、パイプ・レンチ、トルク・レンチ P16～19				
4 時限	ドライバ、ハンマ、プライヤ、ギヤ・プーラ、ベアリング・プーラ、ギヤ・プーラ、スライド・ハンマ P20～24				
5 時限	たがね、プレス、バイス、やすり、弓のこ、リーマ、ベンチ・グラインダ P25～33				
6 時限	ドリル、電気ドリル、卓上ボール盤、タップ、ダイス P34～38 充電作業 P71～72				
7 時限	清掃、洗浄作業 P77～84				
8 時限	給油作業、昇降作業、エア・コンプレッサ P77～84				
伝達事項等					
校長	所 属		授業資格		実務経験
	学科長	担当者	学科実習 あり		あり

シラバス 自動車整備 科 二級自動車整備士 コース

講 義 名	＜学科＞ 一年次前期 整備作業機器				
概要と目的					
担 当 者		単位数		区分	
講義対象		時 期			
使用教材					
到達目標					
成績評価					
授業計画					
9 時限	修正用器具（バルブ・シート・グラインダ、バルブ・シート・カッタ、他） P89～92				
10 時限	ねじ、スプリング、ベアリング、ギヤ 基礎自動車工学 P55～58				
11 時限	ベアリング、ギヤ、ベルト及びプーリ、チェーン及びスプロケット 基礎自動車工学 P59～58				
12 時限	練習問題（工具の名称、工具の役割と特徴、工学系）				
13 時限	対策プリント実施				
14 時限	対策プリント解説				
15 時限	期末試験				
伝達事項等					
校長	所 属				
	学科長	担当者			